



広島女学院同窓会 東京支部ニュース

編集・発行 東京支部役員会

2025. 6. 1
第 85 号

今年度の聖句

これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。ヨハネによる福音書 16 章 33 節

ふたたび繰り返してはなりません—日本被団協結成宣言より—

山田 玲子(石川/高 5) 広島市己斐小学校5年生の時、校庭で被爆

今年の被爆 80 周年を目前にした昨年 10 月に、日本被団協がノーベル平和賞を受賞して大きなニュースになりました。

早速私の方にもお祝いの電話・メールがいくつか届きましたが「あなたは原爆の話をしているけれど、この団体に入っているのですか？」と質問する方もいらっしゃいました。

日本被団協の正式名は「日本原水爆被害者団体協議会」といいます。1956 年 8 月 10 日に広島・長崎の原爆被害者が全国的に集まって結成した会です。

原爆が投下された 1945 年 8 月直後の 9 月に、GHQ・連合軍司令部が「広島・長崎では原爆症で死ぬべき者は死に、放射能のために苦しんでいるものは皆無」と発表した後で、プレスコード・原爆報道の禁止令が出されて、原爆被害の隠蔽と被爆者の放置が 10 年余続きました。そしてその間、病苦と孤独で苦しみ、様々な差別を受けた被爆者は沈黙の月日を送ることになりました。

1954 年 3 月 1 日にビキニ環礁でアメリカが行なった水爆実験により、日本のマグロ漁船が被曝した事件が契機となって、その翌年に「原水爆禁止世界大会」が広島・長崎と続いて開催され、この大会に出席をした被爆者が勇気をもって立ち上がり「日本被団協」の結成を宣言しました。

「被爆から 11 年あまり経った今になって私たちは初めてこのように全国から集まることができました。あの瞬間に死ななかつた私たちが今やっとうち上がって集まった最初の全国大会なのです。

今日まで黙って
うつむいて別れ
別れに生きて来
た私たちが、も
う黙っておれな
いで手をつない
で立ち上がろう
として集まった
大会なのでござ
います。世界に
訴うべきは訴

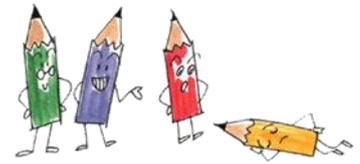


え、国家に求むべきは求め。自ら立ち上がり互いに相救う道を講ずるためでありました〜)(結成宣言=世界への挨拶の一部より)

日本被団協の結成以来、東京都と東京都内 23 区と 10 市が次々と結成の声を上げて大変大きな会に発展していきました。「日本被団協」を結成した被爆者はあの原爆地獄を生き延びることが出来た人たちです。あの苦しみが二度と繰り返されることがないようにと祈る気持ちで自分の体験を語り「核戦争を起こすな！核兵器をなくせ！」「国が起こした戦争の被害は国が補償を！国家補償による援護法を！」と二本の柱を国外・国内に訴え続けています。

しかし今の世界は、戦争も核兵器もありの状況となり大変残念です。

被爆者が続けてきた運動に理解と協力が得られますように。平和な世界が一日も早く訪れますように。次世代の人達のご協力も期待しています。



日本語教師ってどんな仕事？

大矢根祐子 (大田垣／高22)



日本人だから日本語を教えるのは簡単だと思っていた私が日本語教師という仕事をするようになったのは40代になってからで、遅いスタートでした。外国語を勉強するという初めての体験は広島女学院中学に入学して学んだ英語ですが、言葉の面白さを知った原点だったと今になって思います。スニード先生の会話ではルーシーという名前をつけてもらって、何となく恥ずかしいような、違う人になった気がして楽しかったことを覚えています。当時人気があったドラマ「サンセット 77」でアメリカにあこがれ、ビートルズに夢中になって高校時代を過ごして、青山学院大学の英米文学科に進学しました。教育実習では母校で実習させていただいて英語科の先生方に再びお世話になり、感謝しています。

日本語教師になりたいと思うようになったきっかけは中国語の先生との出会いでした。その頃は自宅で

中高生に英語を教えていたのですが、中国語をやってみたくて近くにあった教室に2年ほど通いました。一人の先生が日本語と中国語の違いを的確に解説してくださって、日本人の私より日本語が体系的に説明できることに驚き、私もいつか日本語を外国の方に教えてみたいと思うようになったのです。

朝日カルチャーセンターの日本語教師養成講座を2年で修了して日本語教育能力検定試験に合格し、就職活動を始めたのは41歳の時です。初めて担当したクラスの学生は日本で働くことが目的で授業を聞く気はなく、どんなに準備をしても中国語のお喋りしか聞こえてきませんでした。ある学生が怒って教卓の脚を蹴とばした時は辞めようと思ったほどですが、最後の授業の時にクッキーを焼いて持って行き、みんなで食べていたらその学生が教科書にサインをしてくれと言ってきたのです。まだ余裕がなく鬼のような顔をして「静かに！」と言っていた先生が案外いいヤツだと思ってくれたのかもしれない。今でも忘れられない思い出です。



誕生日会にて(前列右から三人目)

その後2年ぐらいの経験を積んで、大学付属の日本語学校で日本語と英語の教師として採用されました。学校は大学・大学院・専門学校などへの進学を目的とする予備教育で、9時半に授業開始、6限が終わるのは4時近くになります。科目はテキスト、漢字、語彙、聴解、読解、作文、会話などに分かれていて日本語以外にも受験に必要な基礎科目の授業も行われます。年間では防災館体験、歌舞伎鑑賞、スポーツ大会、俳句大会、小学校交流会など日本文化にも触れることができました。



ハイキングでハンカチ落とし

国籍は台湾、香港、韓国、タイ、ベトナムなどですが、授業は初級から日本語しか使わない直接法です。人気がある先生はやはり面白い授業をする先生で、隣のクラスから大爆笑が聞こえるとプレッシャーになるし、見学に入った主任の先生から女優のように授業をするのよ、などと言われると余計に緊張したものです。また、学業だけでなく精神面でもバックアップが必要で、ホームシックで泣いて帰りたいと言っていた学生や留学中にお父さんを亡くした学生が諦めないで志望校に合格した時にはホッとしました。そんな学生たちが結婚式に呼んでくれたり、子供を連れて訪ねてくれたりすると、日本語教師をやっている

良かったと思います。

ここで、学生の少し笑える間違いについてご紹介しましょう。「～てください」を習った学生が「ごめんなさい」を使って「先生、ごめんください」と謝ります。「ここは玄関ではありません」と言っても直りませんでした。また、追試を受けるように言ったら「勘弁してくださいよ～」と答えるなど、テレビで覚えた日本語をそのまま使ってしまって失礼になることがあります。それから韓国の駐在員の奥さん方に教えていた時には、「趣味は・・・です」という文型の例文として「私の趣味はお箏です」と言ったら「先生の趣味は男ですか！！」と大きな声がありました。一同爆笑で仲良くなり、その後韓国のお宅に呼んでいただいたこともあります。

学生だけではなく日本人でも間違った使い方をすることがありますが、「～てあげる」を丁寧な言い方として使っているのが気になっています。本来は「荷物を持ってあげる」のように人に対して使いますが、料理番組で「野菜を丁寧に炒めてあげます」「調味料を入れてあげます」と言われると違和感があります。しかしあまり指摘しているとうるさがられるので気を付けなければいけません。

最後に、広島女学院のご縁を感じたことがもう一つあります。59歳で広島大学大学院の日本語教育学専修で修士課程に入ったのですが、その時のゼミの担当教授が高校の1年先輩である迫田(藤井)久美子先生でした。年を取ってからの挑戦は覚悟していたより大変でしたが、とてもお世話になり感謝しています。高校を卒業してからもう55年になりますが、節目で広島女学院とのご縁をいただき、今でも先輩や後輩の皆さんとつながることができて心強く思っています。



東京支部主催

2025 あやめの会



老舗蕎麦店「小松庵総本家」で蕎麦御膳に舌鼓
アジサイが見頃を迎える「六義園」のガイドツアーを楽しみましょう



小松庵総本家



六義園

東京支部主催、年に1度の恒例イベント「あやめの会」に参加したことはありますか？女学院や広島を懐かしみ、世代を超えた活発な交流が楽しめ、終わった後はゲンキになる！そんな声が多く聞かれるイベントです。

今回は、創業100年を超える老舗蕎麦店「小松庵総本家」にて、手打ちの江戸蕎麦が楽しめる「天箱御膳」をいただきながらおしゃべりに花を咲かせた後、お店から徒歩5分にある、お江戸二大庭園の一つ「六義園」の散策を楽しみましょう。六義園ではガイドによる約1時間の散策を予定しています。散策後は自由解散。近くにはオリエンタルカフェや諏訪山吉祥寺など、お仲間とワイワイ楽しめるスポットが盛りだくさんです。

六義園は色鮮やかなアジサイが見頃を迎えていることでしょう。ガイドによる解説も楽しみです。初めての方もお気軽にお越しください。ぜひご友人とお誘い合わせの上、多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2025年6月21日(土)
集合 12:00 (雨天決行)

会場 小松庵総本家 駒込本店
豊島区駒込 1-43-16 アルナス駒込六義園 2F
*JR 山手線 駒込駅 南口 徒歩2分
*東京メトロ南北線駒込駅 2番出口よりすぐ

会費 3,000円
ランチ代、六義園入園料含む

申込 フォームまたはお電話で、
6月12日(木)までにご連絡ください。
先着33名様までです。お早めにお申し込みください。



電話 桜井 090-3063-9751
滋野 090-1766-4342

申込フォーム

*お名前・卒回・電話番号をお知らせください。
*当日は歩きやすい靴、服装でご参加ください。

2024 クリスマス礼拝に参加して 井上広子(三浦/高47)

去る12月14日、実に30年ぶりにクリスマス礼拝に参加しました。女学院を卒業してカトリック系の大学に進みましたが、礼拝と名のつくものに参加した覚えがなく…就職、結婚、子育てと日々を過ごすうちあっという間に30年が経ったという感じです。今は世田谷におり、近い距離に先輩が何人かお住まいで、折に触れ東京支部の活動にお誘いいただきます。今回も銀座教会でクリスマス礼拝があるよのご案内いただき、思い切って参加した次第です。



銀座教会の、待降節の紫に彩られた空間に身を置き、讃美歌を歌い、高橋潤牧師のお話を聞いていると、10代の頃の何者でもなく、でも何者にもなれるようなエネルギーに満ち、もがいていた自分が思い起こされました。今の私は幸せだよ、とあの頃の私に伝え

たいなと思いながら、穏やかな気持ちで主に祈りました。その後の茶話会では、山本學さんの闘病のお話をお聞きしました。重くなってもよい内容であるのに、ユーモアを交え認知症のお話をしてくださる山本さんの語り口調にみな引き込まれていました。



そして各支部からお集まりの諸先輩の素敵なおこと！女学院に通っていた、その一点の共通項でこれだけの人数が集まり、談笑し…女学院生で良かった！と思いながらこれまた30年ぶりの校歌を歌いました。お隣に、横浜支部の御年93になられる大先輩がいらしたのですが、そのしゃんと伸びた背筋、カラフルでおしゃれな装い、誤解を恐れずに言うならキュートな立ち居振る舞いに、私も先輩を目指そう！と目標ができました。

越し方に思いを馳せ、行く道に希望を持てる、濃い一日となりました。(参加者51名)



2025 全国代表者会議&ホームカミングデー

4月25日、ゲンスホールにて、全国のブロックや地区の代表、そして同窓会本部のメンバー43人が集まり会議が行われました。午前中は、新聞でも発表された大学の今後について、三谷学長、海田理事長からお話があり、2026年度入学の学生が卒業するまでは広島女学院としてケアするが、来年から大学の組織はそのままの状態管理主体を学校法人YICに移行するというお話がありました。午後からは、同窓会の活動、今年の予定などを話し合いました。どこの地域も会費納入者の減少、後継者の不足など同じ悩みを持っていることを共有しました。



翌26日、リーガロイヤルホテル広島に250人の先生方、同窓生が集まりました。今年のテーマは「Shine! Join! JOGAKUIN~そして未来へ」でしたが、Joinは女学院の略称“ジョイン”と掛詞となっていたようです。礼拝の後、海田理事長のお話の中で「広島の経済界の集まりで『女学院は広島の宝』と言われてとても誇らしかった」とあり、聞いている私たちもとても嬉しく思いました。

写真家の石河真理さん(高34)が作られたドキュメンタリー「女学院の歩み」が上映されました。初めて見る写真などが美しい映像に15分ほどにまとめられており、東京支部の皆さんにもぜひ見ていただきたいと思いました。熱血昭和歌謡ピアニストの肩書を持つ吉原千景さん(高46)は、東京芸術大学ピアノ専攻卒業後ドイツの音楽大学を首席で卒業されました。「赤いスイートピー」などの昭和歌謡を皆で歌うという会場全体を巻き込んだパフォーマンスのほか、校歌を交え、女学院の日々を懐かしい曲のメドレーにして楽しませていただきました。

(関東ブロック長・東京支部長 白井京子)



ぴいちくぱあちく



今回は「(最近)帰広して驚いたこと」についてお話を伺いました。

今回のテーマは「もう一度女学院に戻れたら…」です。勉強し直したい教科や挑戦したい部活、その他、女学院生に戻ってやってみたいことなどを、会費振込用紙の通信欄やメール(gaines_tokyo@yahoo.co.jp)、東京支部LINE公式アカウントで教えてください。また、会員の皆様に聞いてみたいお題も募集しています。

 大竹に凄くオシャレな「下瀬美術館」ができ、さらにそれが世界一美しい美術館、ベルサイユ賞最優秀賞に選ばれたことです。でも、併設されているレストランやヴィラがインバウンドターゲットの料金なので、大竹市民としてはとても残念に思っています。(金子朗恵 土手／高31)

 旧広島市民球場跡地の広場(シミニト)からピースウィング(基町中央公園)や広島

城の辺りが、気持ちよく歩けるとても雰囲気の良いエリアになっています。周辺には、地方初出店というレストランやオシャレなカフェができ、私たちが中高生の頃は、暗い感じで足を踏み入れにくい場所だったので変わり様にとでも驚いています。(加計聡子 田中／高46)

 本通りの広島アンデルセン。銀行の雰囲気が残った建物の雰囲気が好きでした。懐かしくて先日訪ねたところ、

耐久性の問題で新しく建替えられてしまっていました。新装開店したアンデルセンは昔のパン屋さんの面影が無くなり、おしゃれベーカーリーに大変身。少しがっかりしてしまいました。(石田ゆり 石田／高50)

 広島駅、特に構内のリニューアルに感動しました。在来線から新幹線口までの見通しが良く、広く明るくなった気がします。綺麗なトイレや立ち寄れるお店もたくさんあり、猛暑日も極寒の日も電車の待ち時間がとても楽になりました。(八木自子 八木／高46)

 帰省する時はいつも広島空港とお墓の往復でトンボ帰りなのですが、広島駅北口はずいぶん変わった印象です。鉄道病院が新しくなり、医師会館が移転するなどきれいに区画整理されました。今度は新しくできた広島駅直結のホテルグランヴィア広島サウスゲートに娘と一緒に行ってみたいですね。(高原美保子 柿木／高16・大英16)

広島原爆記念日に被爆証言集を読む会

★日時:8月3日(日) 13:30~15:30
会場:新宿カタログハウス地下セミナールーム
渋谷区代々木 2-12-2
(JR新宿駅南口から徒歩8分)
※俳優・山本學氏による原爆詩の朗読ほか

★日時:8月6日(水) 13:30~15:30
会場:文京シビックセンター
文京区春日 1-16-21
(地下鉄後樂園駅・春日駅から徒歩1分)

広島や女学院と関係のない方にもお声かけください!

問い合わせ・申し込み:090-3200-5551(主催:白井京子)

「ヒロシマ遡上の旅」 本の泉社刊

前号の「東京支部ニュース」の巻頭言の川越厚氏の著書。女学院校舎内で被爆されたお父様、女学院の教師で被爆死された叔母様に思いを寄せ、ホスピス医のお仕事の中、何度も広島に足を運んで書き上げられました。被爆二世としての思いが綴られています。



2024年度 広島女学院同窓会東京支部 会計報告

収 入			支 出		
費 目	金 額	摘 要	費 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	1,179,708		支部ニュース費	250,244	印刷代・封筒代・郵便送料
支部会費	590,000		役員会費用	59,460	会議室料・役員交通費
利子	174		支部活動費	92,142	クリスマス会・あやめの会
			通信事務費	56,754	支部ニュース以外の通信事務費
			関東ブロック分担金	29,299	夏雲の集い
			次年度繰越金	1,281,983	
合 計	1,769,882		合 計	1,769,882	

上記の通り会計報告を致します。

監査の結果、収支報告に相違ありません。

2025年3月31日 会計 松岡理乃

2025年4月7日 会計監査 重本ゆり

2025年度 東京支部役員

関東ブロック長 支部長	白井 京子(現・瀧口)高23、文英5	支部ニュース 編集長	坂下 恵(杉田)文英1
副支部長	滋野 順子(前埜)高19	編集委員	小林 悦子(土生)高46
副支部長	桜井 悦子(瀬川)高23、文英5	編集委員	平田 香里(高原)高47
会計	松岡 理乃(木沢)高30	実行委員	鈴木 章子(岩田)高19、文英1
書記	佐藤 美代子(池田)高22、文日4	実行委員	西山 朋子(佐々木)高22、文英4
宗教委員	千代崎 満子(白根)高33、文英15	実行委員	氏原 歌子(佐伯)高32、文英14
会計監査	重本 ゆり(重本)文英8	役員随時募集中です	



支部活動は皆さまの会費に支えられています

今年度の会費(2,000円)の納入をお願いいたします

封筒の宛名ラベルに「*」印が付いている方は今年度の会費を納入済みです

☆銀行振込もご利用ください☆

三菱 UFJ 銀行 高田馬場支店 普通 0473771 広島女学院同窓会東京支部

東京支部へのご意見、ご感想を

振込用紙の通信欄やメールでお寄せください⇒ gaines_tokyo@yahoo.co.jp

広島女学院同窓会 東京支部の

LINE 公式アカウントへのお友達登録もお願いします⇒



夏雲の集い 2025

同窓会関東ブロック主催

～ 原爆死没者追悼礼拝 ～

関東ブロックでは、母校での350名の犠牲者を追悼し平和に向き合う集会として、故山本(秦)知子先生の提唱による「夏雲の集い」を1988年から毎年開催してまいりました。被爆80年の今年、銀座教会にて高橋牧師の礼拝・説教の後、同窓生(高校5回)の山田玲子さんの講演を予定しております。

山田玲子さんは、昨年ノーベル平和賞を受賞した日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)で活動していらっしゃいます。被爆者の方から直接証言を聴ける貴重な機会となりますのでぜひご参加ください。

7月5日(土)

13時30分～16時(受付13時より)

日本基督教団 銀座教会 中央区銀座4-2-1

東京メトロ銀座駅C6、C8出口よりすぐ

13:00～ 受付、13:25 着席

13:30～ 追悼礼拝・説教 銀座教会 高橋潤牧師

14:00～ 講演「私の被爆体験と平和への願い」

日本被団協中央相談所委員長 山田玲子さん(石川/高校5)

15:00～ 茶話会

湊晶子前院長 講演

日時:6/15(日)

場所:池の上キリスト教会

三鷹市井口3-15-6



10:30～ 礼拝メッセージ

「失望に終わらない希望に生きる」

13:30～ 講演

「～92年の人生から見えてきたこと～

あしたは必ず来る」

神奈川支部あやめ会

「中国茶を楽しむ」

中国茶専門店での初心者向け体験講座

日時:6/16(月)10:30～12:00

会費:2,500円(30名限定)

場所:横浜中華街「悟空茶荘」2階喫茶室

横浜市中区山下町130番地

お問い合わせ・申し込み:

常泉(つねいずみ) 046-293-6175

「きり絵画文集 原爆 ヒロシマ」 寺尾知文 著

原爆投下直後に兵士が目撃した生き地獄を迫力ある切り絵と文章で綴ったもの。

「ヒロシマを語り継ぐ会」(代表:浅海和子/高19)が、映像作品に作ったことが

きっかけで、43年ぶりに単行本の復刻版制作、6/25刊行。

潮書房光人新社 刊 Amazonでの予約販売はこちら ➡

